

印象に残ったランキング BEST10

- 1位 東九州自動車道
宮崎一大分間開通
- 2位 宮崎市
プレミアム商品券販売
- 3位 ラグビー日本代表が
宮崎市で合宿
- 4位 福岡ソフトバンクホークス
優勝パレード
- 5位 nimoca (ニモカ)、
SUGOCA (スゴカ) 導入
- 6位 プロ野球3球団が
宮崎市で春季キャンプ
- 7位 青島ビーチパークが
オープン
- 8位 ふるさと納税の寄付者に
特産品など贈呈をスタート
- 9位 道の駅
佐土原いろは館オープン
- 10位 国際便
宮崎ー香港線就航

特設サイト内で386人に協力していただきました。それぞれの得票数や、10位以降のランキングは、こちらのQRから確認できます。



宮崎市に期待していることを教えてください

今年、宮崎市に期待していることや、広報紙で特集してほしい内容などを募集します。



左のQRを読み込んだ先の、特設サイト内の応募フォームから応募してください。



新しい魅力を提供できました

青島ビーチパーク大盛況



多くの皆さんに協力いただいたおかげで、素敵な空間を演出できました。

観光課 主任主事 白本 隼也

平成27年7月4日、青島海水浴場の海開きに合わせて、飲食や買い物などが楽しめる「青島ビーチパーク」が期間限定でオープンしました。ビーチパークでは、コンテナ5台を店舗として活用し、本・雑貨店やカフェ、東京（渋谷・広尾）で人気のカフェも登場。21時まで営業する店舗もあり、青島ビーチは例年と一味違う雰囲気の中、多くの人でにぎわいました。

今年の抱負

魅力的な店があり、ビーチパークでの若者の目を引くイベントを効果的にできたこともあって、若い人の行き来も増えました。新しいビーチの過ごし方を発見できたとの声もいただいているので、ますます魅力ある場所にしていきたいです。



たくさんの宮崎愛をいただきました

ふるさと納税の特産品贈呈開始

平成27年6月1日から、宮崎市に寄付をいただいた人に対して、本市の魅力あふれる特産品などを贈呈しています。11月末現在で、440件・2,700万円を超える寄付が寄せられ、「青い空、青い海、空気のきれいな宮崎が大好き」という声や、「生まれ育った故郷をいつも気にかけてます」など、たくさんの応援メッセージをいただきました。

市外在住の人が対象となりますので、市外在住の家族・友人などに、ぜひ紹介してください。



今年の抱負

多くの人から、愛の寄付金をいただけるよう、より魅力ある特産品贈呈に努め、寄付しやすい仕組みも工夫していきます。全国の人に、ふるさと納税を通して宮崎の良さを知ってもらい、宮崎のファンになってもらいたいですね。



ゴルフプレー券なども多くの人に選んでいただいています。

納税管理課 主任主事 いずみ 和泉 友樹

国際便
宮崎ー香港線就航



nimoca (ニモカ)、
SUGOCA (スゴカ)
の導入



ビーチ・アビエーション宮崎就航



— その他、昨年はさまざまな交通インフラが改善されましたね —



交流人口が増大しました

東九州自動車道(宮崎ー大分間)が開通

平成27年3月21日に宮崎ー大分間が開通した東九州自動車道。ゴールデンウィークの宿泊者数が増加するなど、他市との交流が活発になりました。また開通を記念し、市広報みやざきの平成27年2月～4月号では、大分市と広報紙1ページを交換して、お互いにPRしました。大分市民から「チキン南蛮・地鶏を食べたい」「宮崎市とぐっと近くなってうれしい」などの意見をいただきました。

今年の抱負

北九州までの開通を見据え、四国や中国地方にも観光PRを展開していきます。また、県内外の高速道路利用者に、宮崎市の特産品やプロ野球キャンプ情報など紹介する、PRイベントも行っています。直近は、下記のとおりです！

- ①別府湾SA 1/30(土)・31(日)10時から
- ②宮崎PA(上り)2/11(木・祝日)～14(日)10時から

市広報みやざき特設サイトで、「印象に残った昨年の宮崎市の出来事」アンケートを行いました(平成27年10月23日～11月22日)。そのBEST10のうち、3項目を紹介しながら、今年の抱負をお伝えします。

「問」秘書課 ☎21・1705 FAX 21・1909

特集 1

新年！

抱負発表会

明 けまして
おめでとう
ございます。

2015年は、県民が長

年待ち望んでいた東九州自動車道宮崎ー大分間の開通をはじめ、香港との定期便や格安航空会社による宮崎ー関西線も就航し、本市を取り巻く交通網が一段と整備された記念の年となりました。これまで以上に物流や交流人口の拡大、経済効果が大いに期待されます。

2016年は、農産物などの宮崎の特産品の販路拡大として、特に、東アジアに輸出できるよう進めていきます。また、プロ野球やJリーグなどのキャンプ地として、スポーツチームが、より多く、より長く宮崎に滞在し、将来にわたって、定着していただけるよう、取り組んでいきます。

また、地域経済の持続的な発展を目指すため、昨年10月に策定した「宮崎市地方創生総合戦略」の取り組みが本格的にスタートします。宮崎

市は、一定の都市機能が充実し、職住近接をはじめ、優れた食材や豊かな食文化に恵まれています。また、ゴルフやマリンスポーツなどの自然を生かしたライフスタイルが満喫できるなど、大都市圏にはないさまざまな魅力があります。今年は、これらの魅力を十分に生かして、誘客や移住、企業の誘致など地方創生の推進に向け、さらに飛躍できるよう取り組んでまいります。



昨年は、シンガポールや台湾の百貨店で、宮崎の特産品販売を行いました。

市長の
今年の抱負